

CONTENTS

2016.4

NO.210

特集 公共建築を活用する — その知恵と工夫 —

特集にあたって	3
公共建築「つかうプログラム」と「つくるプロセス」	恒川 和久 4
公共施設におけるオープンプロセスとソーシャルデザイン	
「ソーシャルアーキテクト」を育成する	藤村 龍至 11
地域の役に立つ公共建築を目指して	山崎 亮 17
第4次社会資本整備重点計画について	国土交通省総合政策局参事官室 22
総務省における「公共施設オープン・リノベーション」の推進について	
	滝川 伸輔 26
せんだいメディアテーク22年の試み — 公共の場はいかにしてつくられるか	
	佐藤 泰 31
公共建築のポテンシャルを活用する — 氷見市の取組 —	鎌仲 里志 37
彦根地方気象台における地域との連携	秋山 伸一 41
宮代町コミュニティセンター進修館 「世界の中心」からのまちづくり	
	渡邊 朋子 45
下田地方合同庁舎の津波対策施設整備による地域への貢献について	
	国土交通省中部地方整備局管轄部計画課 47

TOPIC

文化フォーラム春日井におけるイベント運営	米本 一成 49
来館者を巻き込んだ“実験場”としての「京都国際マンガミュージアム」	
	伊藤 遊 52
ワーカーと住民と共に作る新しい公共の場	
— 品川シーズンテラスの広大な緑地の利用による価値創出 —	岡本 篤佳 54
仙台合同庁舎B棟「行政情報プラザ」から情報発信	
	国土交通省東北地方整備局企画部企画課 57

公共建築DATA

宮城県登米総合産業高等学校	58
新潟市亀田地区コミュニティセンター	60
横浜市南区総合庁舎	62
さかい利晶の杜	64
広島県立福山若草園	66

公共建築INDEX	68
-----------	----

ESSAY

アラスカで学んだこと	中村 美香 80
ここに注目！ ネット検索で、にわか専門家 その3 電子タグ (RFIDタグ) 編	
	白川 和司 81
北海道 つながる！ひろがる！北海道新幹線	小谷 修 82
山口県 魅力発見！公共建築散策クイズラリー in 宇部	入江健太郎 83

編集後記	84
------	----



表紙

石川県立歴史博物館（愛称：いしかわ赤レンガミュージアム）

昭和61年の開館から25年以上が経過し、入館者の減少、展示の固定化、建物の外壁や設備の老朽化等が課題であった。そこで、国指定重要文化財としての建物の魅力を活かしながら、親しみやすく利用しやすい施設となるよう、建物・設備・展示の全面的なリニューアル整備と外壁等の修繕を行った。

写真 ほっとサロン（休憩所、写真中央）と歴史博物館第1棟（写真右）
基本設計 (株)廣瀬与志雄建築設計事務所
実施設計 建築：(株)長村建築事務所
 設備：(株)山岸設備設計事務所
 展示：(株)丹青社
 文化財建造物保存修理：(公財)文化財建造物保存技術協会